

トランプカードの世界

人間社会の一週間、春夏秋冬、1年間を表す

日本では「トランプ」と呼ばれているこの52枚のカードですが、実は外国では「トランプ」といっても通じません。英語でこのカードのことを「playing cards」、あるいは「cards」と言います。

では、「トランプ(trump)」は何を指すのかというと、これは英語で「切り札」という意味。明治時代、外国人がトランプで遊んでいるときに「切り札」の意味で「トランプ」と言っているのを日本人が聞き、このカードゲームの名前自体を「トランプ」と誤解したのがきっかけと考えられています。

ちなみにこの「trump」という英語は、「勝利」という意味の英語「triumph(トリアンプ)」が語源です。日本では下着メーカーの「トリンプ」として聞くのがなじみ深い単語でしょうか。(これはスイスに本社を置くTRIUMPHが日本に進出した時に、日本人になじみやすいような読みに変えたのが由来)

13枚は13週を意味し、春夏秋冬の一つの季節(13週)を表す

トランプカードは4絵柄、1絵柄の枚数は13枚(4×12=52)。その合計枚数は、ジョーカーを除いて、52枚となっています。1絵柄の13枚の一枚一枚は一週間を、13枚は13週間を表していて、春夏秋冬の1季節(13週)に呼応しています。4絵柄で春夏秋冬4×13の52週=1年間なのです。

また1絵柄の1～キングの13をひとつづつ
 プラスすると
 $1+2+3+4+5+6+7+8+9+10+11+12+13=91$
 4絵柄ありますので $91 \times 4=364$ これにジョーカーをプラスすると365で一年間の365日と合致します。



赤いカードは太陽が出ている昼を
 黒いカードは太陽が沈んでいる夜を
 また、絵柄は春夏秋冬の季節も表している



カール大帝
(シャルルマーニュ)

ユリウス・カエサル



口ひげがない
 木彫りの職人
 がある時のみ
 を滑らせて、
 口ひげの部分
 をそり落として
 しまった

唯一顔が
 横を向い
 ている

唯一武器
 として斧
 (おの)を
 持っている



アレキサンダー大王

ダビデ王

唯一右側
 を向いて
 いる

&c (クローバー) は黒
 &b (ダイヤ) は赤
 ♥ (ハート) は赤
 ♠ (スペード) は黒

季節は春
 夏
 秋
 冬

こん棒(知識)を表し
 貨幣(お金)
 聖杯(愛)
 剣(死)

農民を意味する
 商人
 僧侶
 騎士

トランプは中国で作られ、アジアを通過して現在のエジプトにあったマムルーク王朝を中継し、欧州に広まった。現在のトランプカード(スペード・クローバー・ダイヤ・ハート)のデザインが生まれたのは16世紀のフランスでした。

カードモデルの12人の英雄

	春 &c こん棒(知識) 農民	夏 &b 貨幣(お金) 商人	秋 ♥ 聖杯(愛) 僧侶	冬 & 剣(死) 騎士
キング	アレキサンダー大王 紀元前356年-紀元前323年 初めて世界統一をなした	ユリウス・カエサル (ジュリアス・シーザー) 共和制ローマ時代の政治家	カール大帝(シャルルマーニュ) 742年-814 フランク王国 カロリング朝全盛期の王	ダビデ王 紀元前1040年-紀元前961年頃 古代イスラエルの王
クイーン	アンジージュ (シャルル7世の妻)	ラケル イスラエル民族の祖先 ヤコブの妻	ユディト 敵将の首を切り落とした と伝わる女傑	オリンポス12神の1柱 パラス・アテナ
ジャック	ランスロット (アーサー王に仕えた 円卓騎士のひとり)	ヘクトール ギリシャの英雄 アキレスの語源となった アキレスのライバル	ライル ジャンヌ・ダルクの 戦友	オジェール・ダノワ 伝説の騎士